

議会運営委員会 視察研修報告

(期間) 10月15日～17日

(目的及び視察地)

○議会改革について

(兵庫県芦屋市議会)

○議会改革と議会運営について

(京都府木津川市議会)

兵庫県芦屋市議会における議会改革の取り組みの経過については、平成11年12月に、全議員で構成された議会改革調査特別委員会を立ち上げ、以後、分科会方式で諸問題に関する調査を行い、議会運営全般についての活性化に向け協議を重ね、議員定数減や本会議映像のインターネット配信開始などの改革を推進した。成果として、一般質問の登壇者は増え、政務活動費の見直しとマニュアルの策定に至った。

京都府木津川市議会においては、平成22年より議会定数のあり方、議会



インターネット配信について、議会基本条例の策定などについてそれぞれ組織を立ち上げ協議を進めてきた。

議会基本条例制定後は、議員定数減にともない、常任委員会の体制を

改正。更に平成23年8月より議会報告会を開催し、市民との直接対話により、議会活動や市政に対する認識向上の推進に努めているとの説明を受けた。

議会広報編集特別委員会 視察研修報告

(期間) 10月21日～22日

(目的及び視察地)

○議会広報について

(熊本県人吉市議会)

○議会広報紙と議会報告会について

(熊本県合志市議会)

熊本県人吉市議会においては、平成15年より議会中継の放映を開始され、インターネットでは、平成21年より動画配信が行われている先進地で、豊富な体験を交えた話を聞くことができた。生中継の映像は編集ができたため、苦心したこともあったとのことだった。

議会広報紙については、10ページ以内という慣例により紙面構成にはご苦労されているとのことだったが、コンパクトにまとめられていた。

熊本県合志市議会においては、第1回の議会報告会を5月に開催され、

また、議会のインターネットによる動画配信も、9月議会より開始されていた。小城市議会と背景が類似していたため、活発で有意義な意見交換を行うことができた。「きずな」と名付けられた議会だよりは、写真やイラストを多く用いて、見やすい紙面構成に仕上げられていた。また全戸配布に加え、市内事業所やスーパー・コンビニなど12か所に各10部程度置いてもらうなど、配布方法にも工夫されていた。

